

認知症サポーターになりませんか？

認知症サポーター養成講座のご案内

参加費無料

高齢化が進むことにより、認知症になる人も増え、厚生労働省が発表した新オレンジプランによると平成 37 年には認知症の人が 700 万人前後となり、その割合は 65 歳以上の 5 人に 1 人とさらに増加すると予想されます。認知症は既に他人事ではなく、年を取れば誰にでも起こりうる身近なこととなっています。認知症の方はちょっとした手助けがあれば在宅生活を続けることが可能ですが、まだまだ偏見が残っており、本人や家族が苦しんでいることも多くあります。

こうしたことからうるま市では、認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、認知症についての正しい知識を持ち、認知症の人や家族を見守る応援者である認知症サポーターの養成に努めています。

☆認知症サポーターの活動とは・・・

《例えばこんなこと》

- ・友人や家族にその知識を伝える。
- ・日常生活の中で（買い物、帰宅途中、散歩中など）できる範囲で手助けする。
- ・認知症の人やその家族の気持ちを理解するよう努める。

☆認知症サポーターには認知症を支援する目印としてオレンジリング（ブレスレット）をお渡しします。



【講座の内容及び時間】

内容

認知症とは？ 認知症を理解するには？
認知症の人への正しい接し方は？
私たちが地域でできることは？

時間

60～90 分

開催方法

自治会、地域の団体など 10 名以上のグループから申し込みがあれば講師を派遣いたします。なお、教材費や受講料は無料です。
★受けたいが人数がそろわないなどがあれば一度ご相談ください。

開催場所

公民館・集会場など

申し込み方法

別紙の「認知症サポーター養成講座開催申込書」に必要事項を記入のうえ、うるま市地域包括支援センター窓口へご持参いただくか、ご郵送または FAX でお送り下さい。

認知症サポーター養成講座の開催についてのお問い合わせや申し込みについては下記の連絡先までお問い合わせください。